

# ハッピースマイル

## 責任をもって、お世話しよう

生活科で植えた野菜の苗が、すくすくと育ってきています。自分で決めた野菜と、クラスで育てているスイカに、子供たちは愛着をもってお世話をしています。毎朝、朝運動が終わると、「早く実ができないかな。」「元気に大きくなってね。」

と声掛けしている姿が微笑ましいです。子供たちは、水やりを忘れないように、みんなで声を掛け合って、毎日欠かさず水をあげています。

梅雨に入り、じめじめとした日が続いていきますが、身の回りの衛生面について気を付けて生活できるようにしていきたいと思います。

保護者の皆様も、いままで同様に御支援・御協力をどうぞよろしくお願ひいたします。

### ★6月の学校行事★



6/1	火	朝礼
6/2	水	集団下校 14:00
6/3	木	稲子小交流会 (③～昼休み)
6/4	金	
6/5 (土)、6/6 (日)		
6/7	月	お話ランド・学校徴収金振替日
6/8	火	ひばり号・ノーマディアデー・家庭読書の日 プール開き②予備日無し
6/9	水	普通3日課・一斉下校 11:20
6/10	木	学校司書
6/11	金	学校司書
6/12 (土) 歯と口の健康ポスター表彰式 (福祉会館) 14:00、6/13 (日)		
6/14	月	
6/15	火	
6/16	水	集団下校 14:00
6/17	木	
6/18	金	授業参観②(1～5年)・交通安全を語る会(6年+下級生参観)③
6/19	土	子ども健康教室(市医師会館)・親子ふれあいリサイクル活動
6/20	日	県知事選挙(体育館)
6/21	月	お話バイキング
6/22	火	ひばり号・家庭読書の日・学校司書
6/23	水	集団下校 14:00・学校保健委員会⑤・学校司書
6/24	木	稲子小交流【稲子小へ】2・3年 <b>お弁当</b>
6/25	金	
6/26	土	親子ふれあいリサイクル活動(予備日)
6/27	日	
6/28	月	テスト勉強週間(～7/2)・スクールカウンセラー来校
6/29	火	
6/30	水	集団下校 14:00

### 6月の生活目標

#### 「落ち着いた生活をしよう」

2年生「校舎内では、はしらないようにしよう」

梅雨も始まり、湿気も多く、床や階段が滑りやすくなり、怪我の危険性が高くなる時期です。雨の日は、静かに読書をして過ごすことを子供たちに奨励します。また、先生や友達の話をしっかり聞くことにも取り組んでいきます。心を落ち着け、安全な生活を心掛けていきます。

### 6月の学校徴収金について

・給食費	4,400円
・学年費	1,000円
・児童会費	100円
・手数料	22円
計	5,522円

6月は7日(月)になります。  
残高の確認をお願いします。

○数字は、第○校時を表しています。

## ◇お知らせとお願い◇

### ☆授業参観…18日（金）第2校時

6月も授業参観を行います。子供たちの学習する姿を、ぜひ学校でご覧になってください。

### ☆稲子小学校へ交流…24日（木）

2・3年生で、稲子小学校へ交流へ行きます。お弁当の持参をお願いします。

### ☆プールについて☆

#### ・プール開き…8日（火）第2校時

子供たちが心待ちにしているプールの季節がやってきます。8日（火）のプール開きを皮切りに、7月のプール納めまで、楽しく泳ぎの学習をしていきたいと思えます。

#### 1 持ち物（下着など全てに記名をしてください。）

- ・水着（スクール用）
- ・水泳帽（黄色）
- ・巻きタオル
- ・ラッシュガード（使用する人）
- ・ゴーグル（使用する人はひもの長さの調節をしておき、自分で付け外しできるようにしておきましょう。）
- ・水泳バック



#### 2 お願い

- ・各種検診で治療勧告が出されている場合には、医療機関の受診が必要になりますので、早めの受診をお願いします。
- ・健康観察カードが、プール仕様に変更されます。**必ず家の人記入し、毎朝持たせるようにしてください。忘れてしまうと、入水できません。**
- ・学校で体調を見て、担任の判断でプールに入れないこともあります。
- ・爪を切る（手・足）、耳垢を取るなど、体を清潔にしておきましょう。
- ・睡眠不足などの生活の乱れも大きな事故につながる恐れがあります。十分睡眠を取りましょう。

### 5月の道徳から

『絵がすき、海がすき』では、自分のよさを伸ばすことについて、考えました。サザエさんの筆者の長谷川町子さんは、子供の頃から絵を描くのが好きで、母に褒められたことがきっかけで漫画家になったそうです。その話から、2年生のみんなは、自分の得意なこと、好きなことを友達に紹介し、褒め合う活動を行いました。得意なことを紹介すると、友達から「おー！すごいね！」「今度教えてね」と言われて、とても嬉しそうでした。子供たちからは「友達にほめられてうれしかった。」「もっと得意なことをやりたいと思った。」という意見が出ました。